

## 7 ~ 先生の想い ~

こうたろうとたかし，2人は“ひびき”で生まれたお金でスタジオを作りました。

自分たちのオリジナル曲，ひびき先生の昔の作品，希望者の作品を改めて，CDにして売り出すことにしました。権利に守られて，安全に売り出すことができました。とっても売れています。2人ともうれしそうです。

何ヶ月かたったころには，お金持ちになれました。

ここでたかしは，先生の言葉を思い出しました。

「おまえたちも，才能があるんだから，そろそろ自分の曲を作ってみなさい」

初めて，自分の曲という意味を理解したのです。先生が本当に言いたかったことが分かったのです。

とたんに，涙が止まらなくなったたかしを見て，こうたろうはもう大丈夫だと感じました。

### 7のポイント

作品を守るための権利があると，安全に売り出せます。

オリジナリティを持った作品を作れば，必ず権利は発生します。

### 問い

- 1．ひびき先生が活着ているときに2人の弟子にいいたかったことは何でしょう？
- 2．こうたろうとたかしは別人のような人生です。どこが違うのでしょうか？